

九州電力株式会社殿

電力系統への発電設備の連系に関する申込みについて（FIT認定設備用）

貴社電力系統への発電設備を連系いたしたく、「再生可能エネルギー発電設備からの電力供給契約要綱」、「電力品質確保に係わる系統連系技術要件ガイドライン」、「電気設備の技術基準の解釈」及び貴社の「特定小売供給約款」、「標準供給条件」等を了承のうえ、下記のとおり申込みます。なお、申込手続きは下記の申込代行者及び電気工事組合に委託します。

また、以下のいずれかに該当する場合、本申込みは撤回するものとし、本申込みに基づく貴社との契約が既に成立している場合であっても、当該契約が貴社によって解除されることに同意します。

- ・電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（以下「再エネ特措法」という。）に基づき経済産業大臣から受けた事業計画認定の効力が失われた場合
- ・貴社が再エネ特措法施行規則に定める「正当な理由」のいずれかに該当すると判断した場合
- ・受給開始希望日を経過してもなお電気の供給を開始しない場合（ただし、特段の理由があると貴社が認めた場合を除きます。）
- ・貴社が「再生可能エネルギー発電設備からの電力供給契約要綱」に基づき算定した発電設備の系統連系に必要な費用を貴社の定める支払期日までに支払わない場合

申込先営業所	九州電力株式会社 営業所		
お客さま氏名・住所	株式会社 代表取締役 九電 太郎 (Tel.092-111-XXXX)		
発電所名	太陽光発電所		
発電場所住所	県 市 町 番地	電柱番号	
お客さま番号			
お申込内容	新設・再使用 ^{注1} ・発電設備の変更・名義変更		
発電設備の種類・出力 ^{注2}	種類〔同期・誘導・直流（太陽光、風力、燃料電池）〕 最大受電電力 12 kW		
希望日 （連系・変更・撤去）	平成28年10月10日	申込代行者（連絡者） （代行者） （住所 県 市 町 番地） （TEL 092-222-XXXX） （メールアドレス XXX@XXX.co.jp）	

(注) 1. 設備残置のまま解約していた発電設備を再開する場合。
2. 定格出力については、逆変換装置仕様の場合、逆変換装置出力（インバータ出力）を記入。

申込書の内容で不明な点がある場合の連絡先窓口として使用します。（窓口は一本化ください。）

〔添付資料〕各3部（正・副）

様式	添付資料	新設 発電設備の変更	再使用 名義変更
様式1-1	発電設備運転状況	注1	
様式1-2	発電設備諸元		
様式1-3	保護協調チェックリスト		
様式1-4	保護装置関連設備チェックリスト	注2	
様式1-5	保護継電器整定値一覧表（主リレー用）		
様式1-6	保護継電器整定値一覧表（タイマー用）		
様式1-7	系統保護装置整定値検討データ、連絡体制		注3

- 注 1. 様式1-1は、低圧連系のうち、FIT認定を受けた太陽光、風力、中小水力、地熱、バイオマス発電設備を単独で連系する場合は、提出不要です。
2. 様式1-4は、低圧連系の場合に限り、提出不要です。
3. 様式1-7は、再使用や名義変更の場合には、連絡体制の欄のみ記入して提出してください。
4. 電力新增設に関する場合は、「再生可能エネルギーからの電力販売に関する申込書及び追加資料」、「電気ご使用申込書」、「お客さま設備工事設計区（完成届）兼施工証明書」、「単線結線区」もあわせて提出してください。
5. JET、JIA、JHIA認証品以外の場合は、「発電設備の仕様書」、「システム仕様書」、「代表試験成績書（保護装置等）」、「個別試験成績書（保護装置等）」、「パソコンの仕様書」もあわせて提出してください。

1. 電力契約

		現 在	変 更 後
常 時	契約種別	業務用季時別電力A-1	業務用季時別電力A-1
	契約電力	67 (A・kVA・kW)	67 (A・kVA・kW)
自家 発 補 給	契約種別		
	契約電力	kW	kW

九州電力への逆潮流〔有・無〕
契約（変更）希望日 平成 年 月 日
(注) 低圧の場合は、自家発補給欄は記入不要

九州電力記入欄

・逆潮流 = 「余剰電力販売」の意思
・「有」の場合 別途「再生可能エネルギー発電からの電力販売に関する申込書」が必要

販売